

ユメノトビラ

遅延証明書

いよいよ今週末の土曜日から、私立高校の単願受験がスタートします。

私立高校も公立高校も入試では、公共交通機関を利用して受験会場へ足を運ぶことをおすすめ致します。理由は何らかのトラブルにより、集合時刻に遅れた場合、公共交通機関を利用した場合は「遅延証明書」を提出することにより救済措置がとられることがあります。保護者の自家用車の場合、そうした措置がとられないからです。

雪による交通障害、人身事故、配電盤の故障等により公共交通機関に遅れが出た場合などは、必ず「遅延証明書」を発行していただき、場合によっては受験校の先生に見せたり、提出してください。

「遅延証明書」の発行の仕方等について、札幌市交通局、北海道中央バス、JRのホームページで調べてみましたので、載せておきます。

①札幌市交通局

札幌市の地下鉄は、可動式ホーム柵が全駅に設置されておりますので、人身事故や荷物等との接触による遅延は考えにくいですが、配電盤の故障等による遅延は考えられることです。その場合の「遅延証明書」の発行方法等は下記の通りです。

地下鉄の「遅延証明書」は全駅で発行。

発行は基本的に遅延発生時の対応（後日でもお問い合わせいただければ、事実確認の上、発行）

②北海道中央バス

バスは、雪による交通傷害等で遅延する可能性の高い公共交通機関です。その場合の「遅延証明書」の発行方法等は下記の通りです。

バス降車時に乗務員（運転手）へお申し出下さい。「遅延証明書」を発行させていただきます。

遅延している上、「遅延証明書」を求めると、その対処でバスは余計に遅延します。そのため、イライラする一般客がいるかもしれませんが、そこは遠慮せずにご協力ください。

③JR北海道

JR北海道のホームページを熟読したのですが、「遅延証明書」の発行についての詳しい説明文を見つけることはできませんでした。そこで、JR東日本のホームページに記されていた「遅延証明書」の発行方法等について載せておきます。

対象路線で概ね5分以上遅れた場合、「遅延証明書」を発行します。

①～③の方法で入手してください。

- ① 駅改札前などで駅員さんが配っているものをお受け取りください。(大きな遅延が発生した場合、この方法で行ないます。)
- ② 改札で駅員さんに発行してもらってください。(5分程度の遅延の場合、この方法で行ないます。)
- ③ インターネットで発行できます。

一般入試では、帰りに駅が混雑することがあります。

私立、公立、問わず、一般入試では帰りに駅が混雑することがあります。

往きは、それぞれの受験生がバラバラに受験会場に向かいますが、帰りは受験生が一斉に駅に向かうためです。そのため、小さな駅などでは、切符を購入するために券売機の前に長蛇の列ができることも珍しくありません。

そこで、①地下鉄・路面電車・バスではSAPICA、JRではKitacaといったICカードを持参するか、②往きに帰りの切符を購入してしまうことをすすめます。